

「本リリース御案内は、経済産業記者会、経済産業省ペンクラブ及び消費者庁記者クラブに行っております。」

## 報道各位へのお知らせ

平成24年9月14日

**nite** National  
Institute of  
Technology and  
Evaluation

独立行政法人 製品評価技術基盤機構

製品安全センター

### 家庭内における子どもの事故の防止について（注意喚起）

子どもは身体の成長とともに活動範囲が広がり、周りのものに広く興味をもつようになりますが、身体的にも感覚的にも発達途中であり危険に対する認識や知識も不十分なため、事故にあう危険性が高くなり、家庭内においても多くの事故が発生しています。

NITE（ナイト：独立行政法人製品評価技術基盤機構、理事長：安井 至、本所：東京都渋谷区）製品安全センターに通知された製品事故情報（※1）のうち、0～14歳の子どもが被害にあった事故（以下「子どもの事故」という※2）は、平成19年度から23年度の5年間に1,011件（※3）ありましたが、家庭内と家庭外で発生する事故（※4）では性質等が大きく異なることから、今回は、家庭内で起きた事故500件を対象として分析することとしました。

家庭内の事故を製品別にみると、「玩具」は135件、「いす（乳児用）」は15件、「ほろびん」は11件等ありました。また事故を被害状況別にみると、死亡事故は7件、重傷事故は67件、軽傷事故は295件で人的被害は合計369件ありました。

子どもの事故は、子ども自身が起こす事故だけでなく、大人が関わる事故もあります。周囲の大人が気を付けることで防げる事故も多くあり、家庭内で過ごすことが多くなる季節を迎え、特に保護者の方に注意していただくことで事故を防止するため、記者説明会を開催しますので、ご案内いたします。

（※1）消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故及び、非重大事故やヒヤリハット（被害なし）を含む。

（※2）子どもの事故の年齢範囲は、0～14歳までとする。

（ISO/IECガイド50安全側面「子どもの安全の指針」より）

（※3）平成24年7月31日現在、重複、対象外情報を除いた件数で、事故発生日に基づき集計。

（※4）家庭外の事故では乳母車や自転車等の事故が多く発生している。

### 1. 記者説明会について

日時：平成24年9月20日（木曜） 10：00～（開場9：00）

場所：ナイトスクエア（東京都渋谷区西原2-49-10 NITE 1階）

※参加御希望の方は、平成24年9月19日（水曜）18：00までに「記者説明会参加連絡先」へ必ず御連絡ください。

会場準備のため必要ですので、御協力くださいますようお願いいたします。

### 2. 説明する内容

NITEに通知された「家庭内における子どもの事故」の状況とその傾向、事故事例及び未然防止のポイント等を説明いたします。また、再現実験映像をご覧いただけます。

### 3. 当日入館時のご注意

NITE 本所（東京都渋谷区）では、入館管理システムを運用しております。

入館時： 受付で外来者用入館許可証をお渡しますので、ゲートにかざして入館してください。

（館内では許可証を首から下げてください。）

退出時： 許可証を受付に返却してください。

御手数をお掛けしますが、御協力くださいますようお願いいたします。

（本件に関するお問い合わせ先）

○記者説明会前々日まで

製品安全センター製品安全調査課

担当者 長田、亀井、山城

電話 06-6942-1113

○記者説明会前日及び当日

製品安全センター製品安全調査課

担当者 長田、亀井、山城

電話 03-3481-6566（製品安全企画課）

○記者説明会翌日以降

製品安全センター製品安全調査課

担当者 長田、亀井、山城

電話 06-6942-1113